

修了時アンケート（大学院対象）

対象 : 大学院 博士前期、修士論文提出者
 実施期間 : 2022 年 1 月 5 日（水）～1 月 31 日（月）
 実施方法 : 教務係へ修士論文を提出しに来た者にアンケート用紙を配布し、すぐ側に設置した回収箱へ投函してもらう。回収箱は評価・広報室前にも設置した。修士論文の郵送提出を希望した者には、修士論文と一緒にアンケートも郵送で提出してもらう。
 ※アンケートとともに修士論文を提出するというかたちをとったため、修士論文提出日にほぼ回収することができた。

論文提出者 : 87 名
 回答者数 : 82 名
 回答率 : 94.3% ※2020 年度 83.3%

結果まとめ 質問ごとに(全体) (実数)

【専門分野・コース】 所属する専門分野・コースは次のどれですか？

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	A		
哲学 哲学史	現代思想 文化学	臨床哲学	中国哲学	インド学・ 仏教学	日本学	日本史学	東洋史学	西洋史学	考古学	人文地理学	日本文学	比較文学	中国文学	国語学	英米文学	ドイツ文学	フランス文学	英語学	日本語学	美学・ 文芸学	音楽学・ 演劇学	美術史学	共生文明論	アート・ メディア論	文学環境論	言語生態論	専門分野 名無効	合計
3	1	1	0	1	7	8	1	2	4	3	7	0	3	1	3	1	4	1	6	1	4	4	2	9	2	1	2	82
文化形態論 : 31											文化表現論 : 35											文化動論 : 14						

質問 1 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている講義や演習の数や種類は十分でしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
	59		20		1		0		1

質問 2 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている講義・演習・実習等のバランスは適切だと思いますか？

A	強くそう思う	B	ややそう思う	C	あまり思わない	D	全く思わない	E	どちらとも言えない
	46		33		1		0		1

質問3 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている授業の内容は、全体として満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
	53		25		2		1		0

質問4 大阪大学文学研究科の教室や教育のための設備は、満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
	29		28		20		2		2

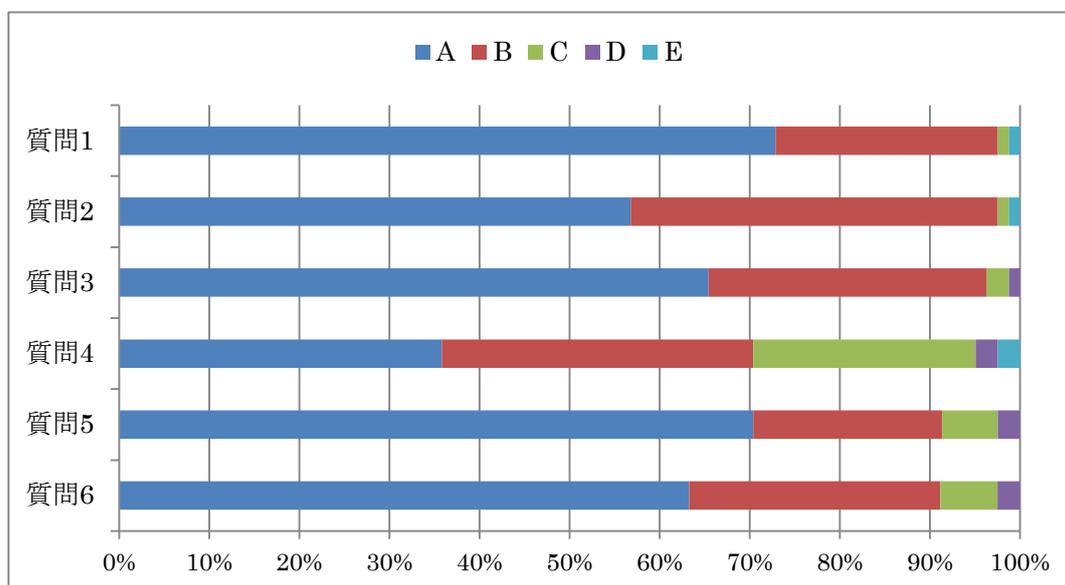
質問5 修士論文の作成や日常の研究について、指導教員から十分な指導を受けることができましたか？

A	強くそう思う	B	ややそう思う	C	あまり思わない	D	全く思わない	E	どちらとも言えない
	57		17		5		2		0

質問6 大阪大学文学研究科での勉学は全体として満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
	50		22		5		2		0

各質問の回答選択肢の割合



質問7 大阪大学文学研究科での教育全般について、より良くするための意見や要望があれば、自由に書いて下さい。

【設備・教室について】
オンライン授業用の設備の拡充。
小さいスペースでもいいので、院生個人個人の学習スペース（机）を用意してほしい。
Japan knowledge を無制限で使用できるようにすべき。
【授業・単位について】
アカデミックライティング・リーディングの授業で日本語用のものがあれば良いです。
【その他】
最高の大学院生活をありがとうございました。一生の宝物です。
セクハラ・パワハラへの対応をしっかりとされた方がよい。

自由記述欄についての回答

<p>オンライン授業用の設備、個人用の学習スペースの設置といった施設の改善・充実について意見がありました。これまでも定期的に特別清掃を実施してきました。学習環境については予算上の制約があり、直ちに実現できるわけではありませんが、今後とも学習・生活環境の整備に努めていきます。また、Japan knowledge につきましても使用制限の拡大に努めていきます。</p> <p>日本語でのアカデミックライティング授業についての提案をいただきました。授業数などは予算措置を伴う事項であり、すぐには実現することはできません。</p> <p>セクハラ・パワハラについてご意見をいただきました。大阪大学は「ハラスメントのない大学」を目指して、毎年FD研修を実施しています。今年度も、大阪大学の教職員を対象として「令和3年度ハラスメント研修及びハラスメント意識のチェック」を実施しました。ハラスメントなどの問題が生じないように努めているところですが、不幸にしてそのような状況に陥った時には、相談室などへご相談ください。大阪大学全体としては、豊中、吹田、箕面の各キャンパスにハラスメント相談室を設けています。また文学部ではハラスメント問題委員会を設けています。</p>
--